



啓蟄を過ぎ、春本番の暖かさです。大学の河津桜も満開となり、卒業生を見送ります。暖かさで桜の開花も早まっています。坂戸市内ではソメイヨシノより一足先に安行寒桜が1kmにわたり咲き誇ります。すでにほころび始めています。



立春を過ぎた2月10日、雪が降り、農園でも8cmほどの積雪しました。満開となっていた蠟梅の花もすっかり雪帽子をかぶりました。幸いにも夕刻から雨となり、ブルーベリーの鳥よけネットの補修が必要となりましたが、大きな被害はありませんでした。乾燥が続いていた畑には良いお湿りだったのではないのでしょうか。



農園ではいくつかの豆類を栽培しました。枝豆で食べる大豆、黒豆。試食してみていただいた黒千石や小豆です。2月1日、農園で収穫した小豆でお汁粉と赤飯を作り、学生みなさんに味わってもらいました。農園に餅つき機があり、つきたての餅を、お汁粉に。餅は農園産の大豆で作ったきな粉、ダイコンおろしでも試食してもらいました。赤飯は地域によって小豆とささげ使い分けしているようですが、今回は小豆で作りました。

